

宇佐市民図書館だより



みんと

第33号

2001年11月1日発行

〒879-0453

大分県宇佐市大字上田1017-1

宇佐市民図書館

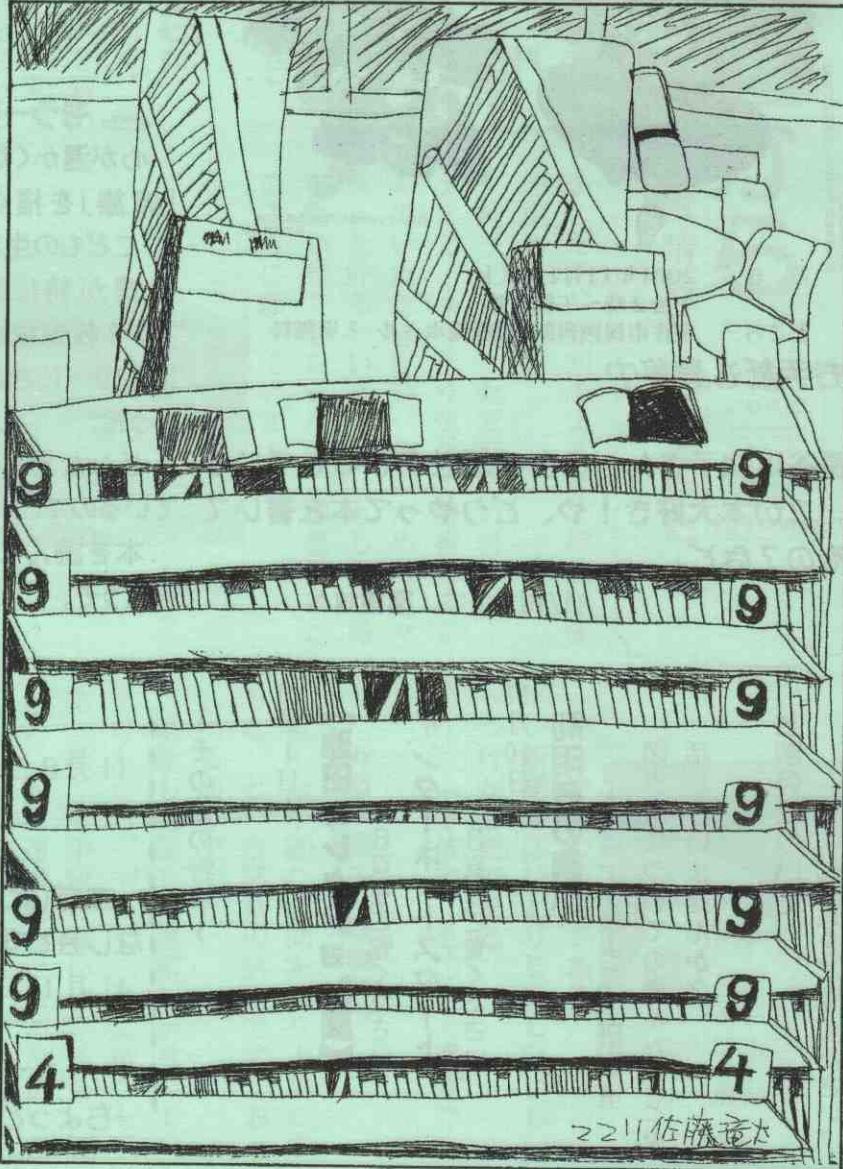
サーサヨムゾー

TEL: (0978)-33-4600

FAX: (0978)-33-4679

よ
む
ぞ
うアフガニスタンや狂牛病
物知りの子どもたち

新聞を教材にして学ぶ教育が広がっています。「新聞を教育に」=NIEと呼んでいますが、新聞で「同時テロ」や狂牛病のことを学んでいる子どもたちと話をすることができました▼「アフガニスタンの人口はおよそ2600万人で、その内370万人が難民なんだって。これからもまだ150万人は増えるといわれている」「面積は日本の2倍近く。首都はカブール。富士山の高さぐらいの高地が多いから、寒くて凍え死ぬ人が増える」▼「地雷がアフガニスタンに1000万個は埋まっているそうです。国土は広い。空気は薄い。寒い。地雷はある。だから戦争は長引くと思う」▼「タリバンは国民にテレビを見せない。勉強もろくにさせない。めちゃくちゃな国だ」「山と砂漠の国だから、雨が少ない。長いところでは4年間も雨が降っていないそうです。何とか助けてあげたい」▼イギリスで狂牛病が見つかったといっていたら、ついに日本にも現れた。人間にもうつる可能性があると、騒ぎが全国に広がった。牛肉が売れないので困っているそうです」▼「おじいちゃんの話では、前は、草とぬかと米のとぎ汁で牛を飼っていた。牛に肉や骨粉をやめないと、狂牛病はなくなる」▼「潜伏期間が長いので、安全だといってみても、いつ病気になるか分からないから心配だ。いつ、どこで狂牛病が出てくるか分からないから心配だ」▼子どもたちを物知りと褒めてあげる気になりませんでした。



<表紙の言葉> 駅川中学校の当時2年生の作品

まさか、この絵が図書館だよりにのるとは思わなかつたので、うれしいです。直感的に描きたくなつた場所を描きました。(佐藤竜太)

来て見て読んで! 宇佐市民図書館の読書週間



2001年 読書週間開催行事

長谷川知子さんが語る 『わたしの描くこどもたち』

「ねんくみばんり」 桃井亮二作
ボブアリより

とき 2001年11月17日(土)
午後2時~午後4時
ところ 宇佐市民図書館 視聴覚ホール 入場無料

お手紙も募集中

長谷川知子さんへのお手紙をお待ちしています。この本大好き! や、どうやって本を書いているの? など。

11/10までに 図書館へ

長
谷
川
さ
ん
に
つ
い
て

もう一言

心が温かくなるお話や「家族」を描くことも多く、こどもの生き生きした表情が特に魅力的です。1枚完成させるために、10~15枚絵を描くという絵。

どんな思いで描かれているのでしょうか?
本を読んで、講演会へどうぞ。

秋の読書週間

夢中! 熱中! 読書中!
2001年

11月17日(土)まで

おはなし会

読み聞かせグループ 絵本の部屋

10:30 ~ 11:00

エプロンシアターなど、とても楽しいおはなし会です。何をしてくれるのかな?

11月10日(土)

図書館員による

11:00 ~ 11:30

ちょっとトクペツです。

夜が長くなってしまった。夏に夜更かしの癖が付いて、早寝できない子もいるのでは? 今月の絵本展示は【夜の本たち】です。

読んでいる内に眠くなってしまうような「おやすみなさい」の絵本たちや、少し大きな子には不思議いっぽいの星の本などを展示します。特集展示は【図書館に住んでいるステキな大どろぼうたち】です。悪いことをするからこそ、すごい活躍をしたりする。かと思うと、ちよつとおかしな事をしたり。どちらはモチロン悪いことですが、お話しはなぜかとても面白かったり楽しいものが多いですね。

こともスペースだより 31

11月1日

【池田コレクション展】 インターネットスタート

6頁をご覧ください。
3頁をご覧ください。

11月10日

利用者の集い

十時三十分より 研修室

図書館についての様々なことを
話し合いませんか?

上映会について
8頁をご覧ください。

おてがみありがとう

・クレヨン王国シリーズとつても
気に入っています! ミッケもすき
だけど、すぐどちらちゃう! もつ
といっぱいたしてー

『クレヨン王国シリーズ』(K913)
フ)も『ミッケ』(K798)も面白い
です。予約してくださいね。

「あの本あるかな?」家にいながら蔵書検索・予約もできる!

インターネットストアート!

<http://www.usa-public-library.jp/>

図書館IT革命達成?

新しいホームページ

宇佐市のホームページ上にあつた
図書館情報のページに変わり、新た
に図書館独自のホームページを立
上げることになりました。11月1日
より、インターネット端末があれば、
どこからでも、上映会や2階ギャラ
リーでの展示、講座などの行事、各
種募集などお知らせや新着図書、図
書館便り等の記事(一部)など宇佐市
民図書館の情報を見る事ができます。

意見箱には、ご意見入力と図書館
から回答のページもあります。賛成
・反対などの再意見などもお待ちし
ています。どうぞ、アクセスしてみて
下さい。

予約の受付
角20文字以内でお好きなパスワード
登録できます。(「ほんの森」号で
も登録できます。)パスワードはこ
ちらからお教えできません。お忘れ
になら、再度登録をお願いしま
す。



トップページ

蔵書検索はどなたでも出来ます
が、予約など(11月6日からできま
す)は、「資料貸出券」とパスワード
が必要になります。予約は、まず蔵
書検索をしていただきます。図書館
が所蔵していくて、その時点で貸出中
の図書が対象です。(人気の本の予
約に便利です。)予約に必要なのは、
資料貸出券番号とパスワードです。
パスワードの申請(10月23日より受
付中)には「資料貸出券」が必要です。
「資料貸出券」を持って、ご本人がカ
ウンターまでお越し下さい。英数半

予算等の関係上、1台のみの設置
となります。混雑することが予想さ
れますので、お名前・資料貸出券番
号などを控えさせていただき、多く
の方にご利用いただけるように、お
一人30分程度の時間制限をすること
を考えています。壊れたりしますと
ほかのお客様にもご迷惑が掛かりま
すので、できるだけ丁寧にご利用く
ださい。

遺跡保存と現代の都市計画をいか
に融合させ、今を生きる私たちの問
題として継承、発展させてゆくか。
開かれた歴史研究や考古学をめざ
す、活発な報告と対話が満載です。
雑誌を手にとれば、いつでもだれ
でも大会の参加者になれます。

『明日への文化財』大分大会

雑誌『明日への文化財』(編集
発行/文化財保存全国協議会)の四
六号(2001年5月号)は第30回
記念大分大会特集号です。宇佐文化
会館(ウサノピア)大ホールを会場
に、一九九九年五月七、八、九日の
三日間にわたる大会の模様が誌上収
録されています。

内容は、都出比呂志氏(大阪大学
教授)の記念講演「前方後円墳と世
界の王陵」をはじめ、「安国寺集落
遺跡の保存と活用」(金田信子氏)、
「川部・高森古墳群の歴史的意義」
(真野和夫氏)、「史跡としての戦争
遺跡」(小倉正五氏)、「大分県にお
ける環境と文化遺産の保存」(後藤
宗俊氏)、「妻木晚田遺跡群の全面保
存がついに決定」(大森正治氏)、「大
和古墳群地域を世界遺産に」(杉田
義氏)などのほか、「21世紀へ!
史跡保存と活用」と題されたパネル
ディスカッションの様子など。

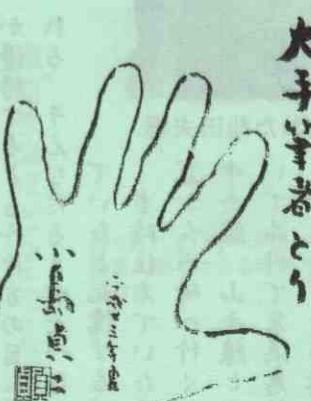
遺跡保存と現代の都市計画をいか
に融合させ、今を生きる私たちの問
題として継承、発展させてゆくか。
開かれた歴史研究や考古学をめざ
す、活発な報告と対話が満載です。
雑誌を手にとれば、いつでもだれ
でも大会の参加者になれます。

昭和十一年一月場所の四日目

が痛ければ稽古すれば治るという時代ですから、腹が痛いくらい何だと、安芸ノ海もまわしをしめて土俵サイドであぐらをかいて見ていました。双葉山は慣れない水が合わず、赤痢になつたらしく、目方がどんどん減つて入院するめになりますが、横綱ですから「せめて土俵入りだけはしてください」と言われたりして、なかなか入院してゆっくり休んでいるヒマはありませんでした。

双葉山はコンディションのあまりよくならないまま、十四年一月場所を迎えてします。横綱の玉錦が二月に亡くなつてしまい、張り出しして、番付が大きく変わります。この時、安芸ノ海はたしか、一枚目で迎えました。横綱の武藏山が西の横綱になつたりして、番付が大きくなつてしまい、張り出しました。安芸ノ海はたしか、二枚目で横綱男女ノ川は不調、武藏山も軟骨

が痛ければ稽古すれば治るという時代ですから、腹が痛いくらい何だと、安芸ノ海もまわしをしめて土俵サイドであぐらをかいて見ていました。双葉山から「おい、安芸、ちょっと出てみろ」と言われて、普通なら「お願いします」ととびあがつて行くところなのに、「すみません、腹が痛くて……」と断つて、そのまま帰つて入院ということになつたのです。



図書館への色紙 「大手筆者とり」

アナウンサーも記者も、まさか
に大慌て

イチロ一人気の比でない双葉山
の人気

当時日本は中国と戦争をしていて、日本軍の連戦連勝を報じていましたから、それに歩調を合わせたように双葉山がまた勝った。今日もまた勝った、と日本民族の意識が全部双葉に集中するような状況でしたから、今では想像もできないほどすごい人気でした。双葉山の人気は、イチローや松井の数倍ひきちぎられていました。

双葉山はものすごい一枚腰で、崩れながら、倒れながら投げを打つていて天井に飛んでしまつて重ね餅で落ちているのですよ。その形を見ていて、双葉は右から掛けたのだ、と記事を出してしまつた。あとになつて写真が出ると、双葉の右足に安芸の左足が掛かつてゐるのが判明し、これは違うじやないかと大問題になりました。とにかく冷静を保っていたアナウンサーや記者がいかに慌てたかが分かります。これが、世紀の勝負、七十連勝ならず、です。この時、私は安芸ノ海の若い者として、してやつたり、と見ていましたが、あとで安芸ノ海と書いたあけ荷をかついで表にてたところ、「大統領」、「よくやつた」、「えらいぞ」と山みたいに声が

その後、安芸ノ海はたしか八回ぐらいい双葉山と対戦していますが、一回も勝ついません。双葉山がいかに強かつたか、お分かりいただけると思います。

双葉山生誕90周年記念講演会(抜粋)

「双葉山のすべて」 小島貞二氏

平成13(2001)年6月30日

宇佐市民図書館 視聴覚ホール

小島貞二(こじま・ていじ) 1919年、愛知県豊橋市生まれ。漫画家、力士、雑誌記者、週刊誌記者、新聞記者、演芸作家を経て、現在、著述業。相撲、寄席演芸に関する編・著書は150冊を越える。千葉県市川市在住。



安芸ノ海の付人をしていました

小島貞二でございます。ベレー帽をかぶって現れて、大変失礼ですが、これはフランスでは労働帽でございまして、「目下、労働中」ということでかぶせていただいています。NHKなんかに出ましても、これをかぶってくれといわれるので、かぶっています。どうぞお許しを願いますように。(VTR上映)

小島貞二でございます。ベレー帽をかぶって現れて、大変失礼ですが、これはフランスでは労働帽でございまして、「目下、労働中」ということでかぶせていただいています。NHKなんかに出ましても、これをかぶってくれといわれるので、かぶっています。どうぞお許しを願いますように。(VTR上映)

小島貞二でございます。ベレー帽をかぶって現れて、大変失礼ですが、これはフランスでは労働帽でございまして、「目下、労働中」ということでかぶせていただいています。NHKなんかに出ましても、これをかぶってくれといわれるので、かぶっています。どうぞお許しを願いますように。(VTR上映)

ります。

そして横綱というのは、いつの時代でも土俵のスーパースターであるわけなんですが、後世に名を残したことのように印象に深いものがあります。

今は昭和十四年一月場所の相撲です。この時私は出羽の海部屋の新弟子で、安芸ノ海の「若い者」でした。双葉山が負けましたね。私は座布団を運んだりするようなことをしていましたから、この一番は昨日のことのように印象に深いものがあります。

二十世紀のお相撲さんの中で、誰が一番強かったかというと、おそらく双葉山が一番強かったといえます。ちょうど、二十世紀が始まった時に横綱になったのが大砲で、十八代の横綱でした。今の武藏丸が六十七代ですから、ちょうど百年間に五十人の横綱が誕生したことになります。二年に一人横綱が出た計算にな

右四つで左上手を取れば敵なし

双葉山がいかに強かったか! ベスト十の中で誰が一番強かったかといえば、文句なしに双葉山といつてよいと思います。双葉山は右四つになつて左上手を取ると、もう誰も勝てなかつた。

そこに安芸ノ海が出てきます。私は昭和十三年五月に出羽の海部屋に入門しました。双葉山が六十九連勝を果たしたのを実際知っているのは、桂川という人ですが、今では九十いくつかのご高齢で話をすることもできませんでしたから、その現場において、相撲をつぶさに見ていたのは私しか

十三年七月だったと思いますが、安芸ノ海が一人苦い顔をして部屋へ帰つてきました。大巡業で満州へ行っている関取がどうして? と思い、聞いてみると、大连で盲腸になつて入院していたが、ちつともよくない、治療のために帰つてきました。私たちが出羽の海部屋挙げて双葉山を打倒しようというスローガンでがんばつていていたのですが、年間に名を残した横綱といえます。常盤山がいます。明治から大正にかけて太刀山、大正時代に市来山、花、大鵬、北の湖、千代の富士、それに現在の貴ノ花。これらの横綱が十人にに入るでしょう。

巡業で盲腸を患つた安芸ノ海

いません。

こうしてお話ししていることは稀少価値があるかもしれませんね。

双葉山と歩んだ相撲ファンの60年

池田コレクション展

2001年11月1日～2002年1月下旬



「双葉山の里」を訪ねた池田夫妻

当時住んでいた荻窪の家から川崎へ行くには中央線、山手線とのりついで品川で京浜急行にのりかえる。その構内に古書店がある。父は必ずそこをのぞく。店内には錦絵のコーナーもあつた。十六・七の私は錦絵のよしとしなどわかる筈もないが、柱にかかる額入り三枚組の錦絵が目にいった。十三代横綱鬼面山と十五代の横綱梅ヶ谷の土俵入りである。

昭和十七・八年頃、本場所前になると私は父にねだつて川崎のお大師道へお詣りに行つた。目的はその参道で売っているだるまであつた。両手にかかる程の大きなだるまで買つて帰ると片方の目を墨でぬり、「祈全勝優勝」と書いて本棚の上に置く。毎朝手を合わせて十五日間、双葉山が優勝するともう片方の目に墨を入れる。そんなだるまが七つほど並んでいたと記憶する。

当時住んでいた荻窪の家から川崎へ行くには中央線、山手線とのりついで品川で京浜急行にのりかえる。その構内に古書店がある。父は必ずそこをのぞく。店内には錦絵のコーナーもあつた。十六・七の私は錦絵のよしとしなどわかる筈もないが、柱にかかる額入り三枚組の錦絵が目にいた。十三代横綱鬼面山と十五代の横綱梅ヶ谷の土俵入りである。

○点の資料をこの度双葉山の出生地である宇佐市にご寄贈下さい、「双葉の里」と同時に当館2階のギャラリーにも展示いたします。「唯一つの宝もの」であつた相撲コレクションの数渡綱記念ギヤラリーにてござります。

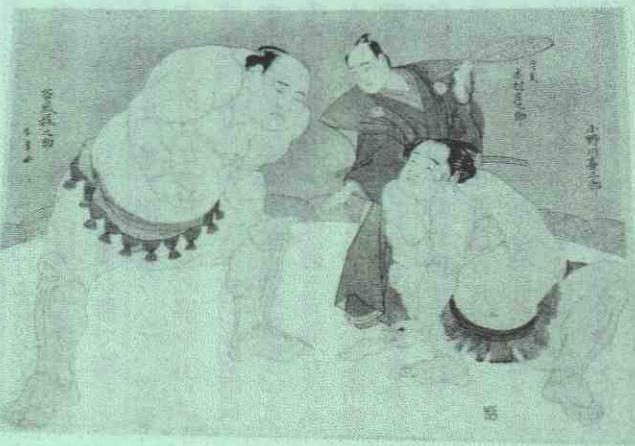
昭和十七・八年頃、本場所前になると私は父にねだつて川崎のお大師道へお詣りに行つた。目的はその参道で売っているだるまであつた。両手にかかる程の大きなだるまで買つて帰ると片方の目を墨でぬり、「祈全勝優勝」と書いて本棚の上に置く。毎朝手を合わせて十五日間、双葉山が優勝するともう片方の目に墨を入れる。そんなだるまが七つほど並んでいたと記憶する。

色も落ち着いて美しい。私が初めて手に入れた錦絵である。父は子供向けの伝記や冒険小説を書いていたので、散歩の途中でも古書店と見ると必ず中へ入っていく。しじゅうくつについて歩いていた私もそんな店で昔の相撲の本とか錦絵をよく買ってもまたそんな古い物が好きで、骨董屋にこんなものがあつたよ、と買ってきてくる。私のコレクションはしてこられた相撲関係の図書など一七〇

双葉山全勝祈願と錦絵

東京都小平市在住

池田 陽子



池田陽子さんの父・南洋一郎氏

池田ご夫妻が収集してこられた相撲関係の図書など一七〇

小学校の教師をしつつ、大正13年に少年団(ボーイスカウト)指導者としてデンマークへ行った事を書いた「なつかしき丁抹(デンマーク)の少年」(大正15年)がデビューワーク。(このときの副団長は久留島武彦氏(珍珠出身)。)当時の編集者が「宣政」を「宣政」と力んでいたことから「池田宣政」のペンネームで伝記や感動小説を執筆。野口英世の伝記などが評判になり、依頼が増えると「荻江信正」として実話風読物も書くようになる。

「かわったものを」との注文で冒険小説を書き始める。名前は長女の陽子さんから音を取つて「洋一郎」。姓は、荻窪の川南に住んでいたので「南」。こうして「南洋一郎」が誕生。平明な文体で描く冒険小説で大人気となり、吉川英治、大佛次郎、江戸川乱歩などと並んで少年小説の黄金期を支え、テレビ以来50年にわたり少年小説を書き続けた。当時の著作は当館に所蔵はないものの、ポプラ社を代表する出版物である『怪盗ルパン全集』(モーリス・ルブラン著)の訳者として名前がある。しかし訳者といふよりも日本語版の作者に近く、原作にはない場面があるなど作品をより盛り上げている。『シリーズ怪盗ルパン』は新版。

ご意見箱から

あなたの「ご意見で、素晴らしい図書館に」

豊の「一ナードが騒がしい

豊のへやにおられる方が大変騒がしい様子です。あの部屋はどういったスペースでしょうか。注意書きは意味のない感じられます。

(豊後高田市 六〇代 女性)

和室ならではの雰囲気、大切に

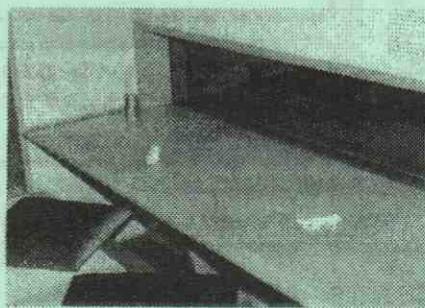
「閲覧席は椅子ばかりでなく、畳の部屋のほうがくつろいで本を読めるから、ぜひ作ってほしい」「和室がほしい」という住民の声を生かしてできたのが、豊のコーナー(一〇畳)です。

障子を立てて和室にしたら、「飲食をしている」「タバコの吸い殻があつた」「いびきをかいてねている」

「大の字になって場所をとっている」「さわいでいる」などと、飲食・喫煙・雑談、過ごし方を批判する声が出続けました。障子をはずしたり、貼紙をしたり、呼びかけをしたりし

ましたが、今回のようなご指摘が後を絶ちません。

椅子とは違った雰囲気の豊のコーナーで、ゆったり気分で読書を楽しんでいただきたい。そのため、マナーを守るというちょっとした意識を働かせてもらいたい、図書館はこのように願っています。



缶やゴミが散らかったままの和室

新聞の独り占めはやめよう

大分合同新聞を私物化して、たたみの部屋で読み、そのまま所定の位置に。非常識な人には、新聞を読ませる必要はない。

新聞雑誌コーナーには、新聞を読む台(六席)、ソファ(一六席)、丸テーブル(四席)がありますし、近くに新聞、雑誌がありますから、満席でないときは、ぜひこのコーナー近くで利用されるようお願ひします。

雑誌も新聞も一種類しか置いていませんから、一人で二誌(紙)も三誌(紙)も手放さないでいると、読みたい人に迷惑をかけることはいうまでもありません。自分と同じように読みたい人がいるということをいつも意識して、新聞も雑誌も一種類ずつ読むようにしてください。

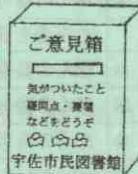
「新聞雑誌コーナー」には、新聞

新聞雑誌は一種類ずつ

みんなが読む新聞を独り占めにするな、という怒りの訴えです。おっしゃる通りです。



一人一種類ずつ
見て下さい



ご意見箱
気がついたこと
裏用意・裏面
などをどうぞ
△△△
宇佐市民図書館

十月の特集展示

一般

- 「特集秋の味覚」
- 「本を読んで若々しく!」
- 「素敵の一冊みつけた!」
- 「日本にはどんな支援が可能か」
- 「秋を感じてみませんか!」
- 「中東・イスラム問題を知ろう」
- 「東西の不思議を知ろう」
- 「子どもたち」
- 「元気な子どもたち」
- 「ふしぎなお話」
- 「こども」

図書館日誌 [9月21日～10月19日]

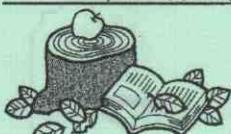
9/21(金)	県立図書館協力車来館(10/5・19)
9/22(土)	百人一首講座
9/29(土)	続・横光利一を読む会
10/3(水)	古典に親しむ会(10/6・13・20) 和紙人形登代の会(10/13)
10/6(土)	茨城県下妻市議会視察(8名)
10/11(木)	図書整理ボランティア研修(10/11・16) 豊川小学校4年生社会見学(50名)
10/13(土)	日出町視聴覚ライブラリー見学(8名)
10/16(火)	よみきかせボランティア研修
10/18(木)	おはなし会 静岡県浜北市議会視察(8名) 近世文書を読む会 安心院小学校社会見学(42名)

寄贈していただいた方

(九月三十日現在・敬称略)

登校拒否を克服した母の会・大分県立哲史料館・邪馬台発行所・梶原宏一・辻野英志・松成栄勝・牙短歌会・株式会社メディアプレス大分・伊藤勇・冬浪俳句会・林賀代子

ありがとうございました



11月の宇佐市民図書館

1	木	ほんの森号②糸口小③四日市北小
2	金	ほんの森号②天津小
3	土	文化の日(休館日)
4	日	映画『大脱走』14:00~16:52 字幕スーパー
5	月	休館日
6	火	ほんの森号①豊川小②長峰小③小峰団地
7	水	ほんの森号②横山小③渚団地
8	木	ほんの森号①西馬城小②高家小③貴船団地 おはなし会 10:30~11:00(絵本の部屋)
9	金	ほんの森号①宇佐小②八幡小
10	土	利用者の集い 10:30~12:00(研修室) おはなし会 11:00~11:30(おはなしのへや) 映画『龍の子太郎』14:00~15:23
11	日	映画『父ありき』14:00~15:34 日本語字幕入り
12	月	休館日
13	火	ほんの森号①封戸小②和間小③宇佐公民館 古文書を読む会 近世文書~初級編~14:00~15:30(研修室)
14	水	ほんの森号②北馬城小③長洲公民館
15	木	ほんの森号②糸口小③四日市北小
16	金	ほんの森号②天津小
17	土	講座会『わたしの描くこどもたち』講師 長谷川知子氏 14:00~16:00(視聴覚ホール) 百人一首講座 13:30~15:00(研修室)
18	日	映画『ジャングル大帝 11』10:30~12:00 映画『東京画』14:00~15:33 字幕スーパー
19	月	休館日
20	火	ほんの森号①豊川小②長峰小③小峰団地
21	水	ほんの森号②横山小③渚団地
22	木	ほんの森号①西馬城小②高家小③貴船団地
23	金	勤労感謝の日(休館日)
24	土	映画『まんが日本昔ばなし』11:00~11:50
25	日	映画『晩春』14:00~15:48 横光利一を読む会 14:00~16:00(研修室)
26	月	休館日
27	火	ほんの森号①宇佐小②八幡小 古文書を読む会 中世文書 14:00~15:30(研修室)
28	水	ほんの森号①封戸小②和間小③宇佐公民館
29	木	図書館整理日(休館日)
30	金	ほんの森号②北馬城小③長洲公民館

ほんの森号の時間帯①10:30~11:10②13:00~13:40③15:20~16:00

映画は、1階視聴覚ホールで上映します。無料。

おはなし会

☆ 11月 8日(木) 10時30分~11時
「絵本の部屋」の方による楽しいおはなしです。

☆ 11月 10日(土) 11時~11時30分
工作をする予定です。何ができるのかな?

場所 おはなしのへや

渡辺記念ギャラリー

~双葉山と歩んだ

相撲ファンの60年~

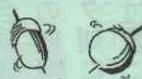
【池田コレクション展】

池田ご夫妻が、収集してこられた相撲関係の図書、資料などを展示しています。
ぜひご覧下さい。

11月1日(木)~2002年1月20日(日)まで

講座のご案内

2階研修室 参加は自由です



古文書を読む会

*近世文書~初級編~ 11月13日(火)

*中世文書 11月27日(火)

14:00~15:30

図書館友の会主催

百人一首講座 18

11月17日(土) 13:30~15:00

講師 吉村高文氏

続・横光利一を読む会

『旅愁』を読む 26

11月25日(日) 14:00~16:00

映画会のお知らせ

(ビデオやLDを使って上映しています)

◆こども向け(アニメ)

11/10(土)「龍の子太郎」

11/18(日)「ジャングル大帝 11」

11/24(土)「まんが日本昔ばなし

~梨山の大蛇 念仏の鼻~ほか」

◆一般向け

11/4(日)「大脱走」1963年・アメリカ

監督 ジョン・スタージェス 原作 ポール・ブリックヒル

出演 スティーブ・マックィーン ジェームズ・ガーナーほか

11/11(日)「父ありき」1942年・日本

監督 小津安二郎

出演 笠智衆 佐野周二 津田晴彦 ほか

11/18(日)「東京画」1985年・西ドイツ

監督・脚本 ゲルハルト・エンドラー

出演 笠智衆 ウェルナー・ヘルツォーク ほか

11/25(日)「晩春」1949年・日本

監督 小津安二郎 原作 広津和郎

出演 笠智衆 原節子 月丘夢路ほか